

リトル・フィッシュ (2005)

LITTLE FISH

メディア 映画

ジャンル ドラマ サスペンス 犯罪

製作国 オーストラリア

時間 114分

公開情報 劇場未公開

【解説】

オーストラリアで製作され、世界の映画祭で数々の賞を受賞した犯罪ドラマ。監督は「DOWN UNDER BOYS」のローワン・ウッズ、脚本はテレビドラマを手がけるジャクアリン・パースキー、音楽は「ママの遺したラブソング」のネイサン・ラーソンが担当。「ロード・オブ・ザ・リング」「アビエイター」のケイト・ブランシェットが、ヘロインに人生を狂わされ翻弄される女性を演じている。

レンタルビデオ店で働くトレイシーの夢は、この店の共同経営者になること。共同経営者になるための費用3万ドルを銀行から借りようとするが、かつてヘロイン中毒だった過去を知られ融資を断られてしまった。トレイシーの父親もまたヘロイン中毒だったが、容態が悪化しドラッグが必要となったことから、彼女はディーラーと接触し麻薬を入れるのだったが…。

【クレジット】

監督	ローワン・ウッズ	Rowan Woods
製作	ヴィンセント・シーハン リズ・ワッツ	Vincent Sheehan Liz Watts
製作総指揮	リチャード・ケディ バリー・M・オズボーン ロバート・マリス カーク・ダミコ マリオン・ピロウスキー	Richard Keddie Barrie M. Osborne Robert Mullis Kirk D'Amico Marion Pilowsky
脚本	ジャクアリン・パースキー	Jacquelin Perske
撮影	ダニー・ルールマン	Danny Ruhlmann
プロダクションデザイン	ルイジ・ピットリーノ	Luigi Pittorino
衣装デザイン	メリнда・ドーリング	Melinda Doring
編集	アレクサンドル・デ・フランチェスキ ジョン・スコット	Alexandre de Franceschi John Scott
音楽	ネイサン・ラーソン	Nathan Larson
出演	ケイト・ブランシェット サム・ニール ヒューゴ・ウィーヴィング マーティン・ヘンダーソン ノニ・ハズルハースト ダスティン・グエン	Cate Blanchett Sam Neill Hugo Weaving Martin Henderson Noni Hazlehurst Dustin Nguyen